

アジャストメント (2011)

THE ADJUSTMENT BUREAU

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス ロマンس

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 106分

初公開日 2011/05/27

公開情報 東宝東和

映倫 G

【キャッチコピー】

操作された《運命》に、逆らえ。

【解説】

人気SF作家フィリップ・K・ディックの短編小説を“ジェイソン・ボーン”シリーズのマット・デイモン主演で映画化したSFサスペンス・アクション。人々の運命が超自然的な存在“アジャストメント・ビューロー（運命調整局）”によって管理されていることを知ってしまった主人公が、その得体の知れない巨大な力に反撃していくさまを描く。共演は「ヴィクトリア女王 世紀の愛」のエミリー・ブラント。監督は「オーシャンズ12」や「ボーン・アルティメイタム」の脚本を手掛け、本作が監督デビューとなるジョージ・ノルフィ。

将来を囑望されていた若手政治家デヴィッドはある日、美しい女性、エリースと出会い心惹かれる。しかし、彼女との仲が深まり始めた矢先、彼は突如現われた黒ずくめの男たちに拉致されてしまう。彼らは“アジャストメント・ビューロー（運命調整局）”という謎の組織に所属し、人間たちがあらかじめ決められた運命から逸脱しないよう、超人的な能力で監視・調整を行う集団だった。そしてデヴィッドに、本来出会う運命にはなかったエリースとは今後決して再会しないよう強引に従わせようとするのだったが…。

【クレジット】

| | | |
|-------------|--------------|------------------|
| 監督 | ジョージ・ノルフィ | George Nolfi |
| 製作 | マイケル・ハケット | Michael Hackett |
| | ジョージ・ノルフィ | George Nolfi |
| | ビル・カラッコ | Bill Carraro |
| | クリス・ムーア | Chris Moore |
| 製作総指揮 | イサ・ディック・ハケット | Isa Dick Hackett |
| | ジョナサン・ゴードン | Jonathan Gordon |
| 原作 | フィリップ・K・ディック | Philip K. Dick |
| 脚本 | ジョージ・ノルフィ | George Nolfi |
| 撮影 | ジョン・トール | John Toll |
| 視覚効果監修 | マーク・ラッセル | Mark Russell |
| プロダクションデザイン | ケヴィン・トンプソン | Kevin Thompson |
| 編集 | ジェイ・ラビノウィッツ | Jay Rabinowitz |
| 音楽 | トーマス・ニューマン | Thomas Newman |

『調整班』

出演

| | | |
|---------------|--------------------|-----------|
| マット・デイモン | Matt Damon | デヴィッド・ノリス |
| エミリー・ブラント | Emily Blunt | エリース・セラス |
| アンソニー・マッキー | Anthony Mackie | ハリー |
| ジョン・スラッテリー | John Slattery | リチャードソン |
| マイケル・ケリー | Michael Kelly | チャーリー |
| テレンス・スタンプ | Terence Stamp | トンプソン |
| ローレンス・レリッツ | Lawrence Leritz | |
| スティーヴ・ソーレソン | Steve Thoreson | |
| フローレンス・カストリナー | Florence Kastriner | |
| フィリス・マクブライド | Phyllis MacBryde | |
| ナタリー・カーター | Natalie Carter | |
| チャック・スカーボロー | Chuck Scarborough | |
| ジョン・スチュワート | Jon Stewart | |
| マイケル・ブルームバーグ | Michael Bloomberg | |
| ジェームズ・カーヴィル | James Carville | |